

18. 症状および兆候

文献

木村静, 阿曾洋子. 産後の便秘女性への足裏マッサージによる腸音解析からみた排便促進効果の検証. *母性衛生* 2009; 50(2): 352-9. 医中誌 web ID 2009285523

1. 目的

産後の便秘女性に対する足裏マッサージに排便促進効果の有効性評価

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (cross over) (RCT-cross over)

3. セッティング

助産院入院中個室ベッドにて実施

4. 参加者

助産院に入院中の便秘傾向の産後女性で実験に同意の得られた 18 人

5. 介入

Arm 1: の足裏マッサージ群 (左右 10 分) 人数の記載なし。

Arm 2: コントロール群 (臥床 20 分) 人数の記載なし。

6. 主なアウトカム評価項目

腸音、排便の主観的評価、介入終了後 1 時間以内の排便

7. 主な結果

腸音の振幅面積ではマッサージ後値の 2 群の比較で介入群のほうが有意に大きく ($p < 0.05$)、各群におけるマッサージ前後値の比較では介入群においてのみ有意な増加を認めた ($p < 0.05$)。主観的評価では対照群より介入群において排便感が強く有意差があった ($p < 0.05$)。その後介入群においてのみ排便が認められた ($p < 0.05$)。

8. 結論

足裏マッサージは排便促進効果のある介入方法であると考えられる。

10. 論文中の安全性評価

記載なし。

11. Abstractor のコメント

本研究によって出産後女性における便秘傾向に対する足裏マッサージの短期的効果が示唆された。また、症状は比較的軽度の「便秘傾向」であるためいわゆる「便秘」症状に一般化することはできない。また、結果指標は主観的なものと腸音であるが、腸音が如何なるパラメーターを表現しているか明確に表現されていない。今後、評価項目の特異性と長期効果に対する配慮が工夫された研究によって更に堅固な研究が実施されることを期待する。

12. Abstractor and date

津嘉山洋 2011.12.17